

情報活用能力育成の目標

	学習内容	小学校低学年	小学校中学年
基本的な技能	1 PC・アプリケーションの操作	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータの起動や終了, アプリケーションの基本的な使い方を知る。 ・写真を撮影したり, ファイルを保存したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ローマ字で簡単な文字入力をする。 ・ファイルを作成したり, 名前を付けて保存したりする。 ・写真や動画の撮影, 加工をする。
	2 情報検索・利用	<ul style="list-style-type: none"> ・教師が準備したリンク集を利用して, 検索する。 ・図書館内での本の探し方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードを入力して検索する。 ・辞典や図書館の本を利用して, 情報を収集する。
	3 情報の収集(対人)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な人にインタビューをするとき, 何を聞くか質問を考える。 ・話の大切な部分を落とさずに聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知りたい情報を収集するための質問を考える。 ・箇条書き・キーワード等の短い言葉でポイントをまとめる。
	4 表現・発表	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識し, 自分の考えや思いを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手や目的を意識した伝え方を工夫する。
探求における情報を活用する力	1 情報の読み取り・取捨選択	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を収集する方法を知り, 課題解決に大切な情報を見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料から視点をもって情報を読み取る。 ・様々な情報から, 自分の課題に合った情報を選択する。
	2 情報の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や図, 簡単な表やグラフを用いて情報を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集した情報を表やグラフ, 思考ツール等を用いて整理したり, 情報同士のつながりを見付けたりする。
	3 伝達内容の構成	<ul style="list-style-type: none"> ・話す事柄の順序を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・話の中心が明確になるように構成を考える。
	4 表現の工夫・受け手への意識	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を意識し表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアに応じた工夫をする。 ・相手や目的を意識して伝え方を工夫する。
	5 情報活用の計画	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決における情報の大切さを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的を意識して情報活用の見通しを立てる。
	6 情報活用の評価と改善	<ul style="list-style-type: none"> ・情報活用を振り返り, 自らの解決の良さに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報活用を振り返り, 改善点を考える。
	7 情報技術の将来	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい情報技術がどんなものか知る。 ・情報や情報技術を適切に使おうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの新しい情報技術を見付ける。 ・情報や情報技術を生活に活かそうとする。
課題解決・プログラミング的思考	1 情報の分解・分類・関係付け	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の大体を捉えて分類・整理し, 自分の言葉でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報を決められた観点に分類・整理する。 ・情報と情報の間にある関係に気付く。
	2 課題解決の手順	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決の手順を順序立てて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決の手順を図に表し, 説明する。
	3 試行錯誤	<ul style="list-style-type: none"> ・うまくいかないときに繰り返し取り組み解決しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・うまくいかないときに問題解決の方向性や改善策に気付く。
	4 データの傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・集めたデータを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・大まかなデータの傾向を見いだす。
情報モラル・情報セキュリティ	1 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちを考えて行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の感じ方を考えて, 適切な表現で情報を発信する。
	2 個人情報・法と権利	<ul style="list-style-type: none"> ・情報や人の作った作品を大切にする。 ・約束やきまりを守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・著作権について知り, 個人の権利に配慮する。 ・情報をやり取りするときのルールやマナーを守る。
	3 健康と安全	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器を使ってよい場所や時間を守る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康のために情報機器を使う場所や時間を自分で管理する。
	4 ルール・マナー・セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータを利用するときの基本的なルールを理解し, 行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の発信や情報をやりとりする場合にもルール・マナーがあることを踏まえ, 行動しようとする。

小学校高学年	中学校	情報活用能力の体系表 (文部科学省)より
<ul style="list-style-type: none"> 漢字かな交じりの文章を入力する。 ファイル・フォルダの管理をする。 目的に合わせて写真や動画を撮影したり、写真や動画の編集をしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 漢字かな交じりの文章を入力する。 目的や情報の種類に応じてアプリケーションを選択、活用する。 目的に合わせて静止画と動画を選択して、撮影したり、編集をしたりする。 	AI①
<ul style="list-style-type: none"> 複数のキーワードを組み合わせて検索する。 新聞や資料集、図書館の本等を利用して情報を収集する。 	<ul style="list-style-type: none"> 複数のキーワードを組み合わせて、効果的に検索する。 課題を解決するために自ら効果的な情報手段を選んで必要な情報を収集する。 	BI CI①
<ul style="list-style-type: none"> 相手の話に応じて追加の質問を考え、情報を収集する。 調べたことを基に、自分の意見や考えをもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> インタビューをする相手が答えやすいように質問の順番を工夫する。 書く場所や矢印・強調などを工夫し、自分の言葉でまとめる。 	A2①
<ul style="list-style-type: none"> プレゼンテーションの構成を考えて表現したり発信したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的に合わせて効果的な表現や手段を選び、表現したり発信したりする。 	A2① BI①
<ul style="list-style-type: none"> 複数の情報から共通点や相違点を見付け、読み取る。 情報を選んだ根拠を説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 複数の情報から矛盾点や欠けている情報を見付ける。 信頼性や信ぴょう性を考えて情報を選ぶ。 	BI
<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報を、目的に応じて表やグラフ、思考ツール等を適切に選択、活用して分類し、関連付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 収集した情報を、目的に応じて表やグラフを用いて統計的に整理し、情報を分類し、関連付ける。 	BI② CI①
<ul style="list-style-type: none"> 相手を説得するために論理を組み立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 全体を見通し、内容を構成する。 事実やデータに基づいた判断・主張をする。 	BI①
<ul style="list-style-type: none"> 伝えたいことに応じて表現を工夫する。 相手や目的に応じて伝え方や内容を工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> メディアを組み合わせて適切に表現する。 相手や目的に応じて伝え方や内容を工夫する。 	BI③
<ul style="list-style-type: none"> 課題解決のための情報技術の活用の計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> 条件を踏まえて情報及び情報技術の活用の計画を立てる。 	A2② CI②
<ul style="list-style-type: none"> 情報活用を振り返り、改善点を論理的に考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報活用を振り返り、観点を決めて評価し、改善点を論理的に考える。 	BI④
<ul style="list-style-type: none"> 新しい情報技術を積極的に利用する。 情報や情報技術をよりよい生活や社会づくりに活かそうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> クラウドや5G、AIなどの新しい情報技術が社会や産業にどう活用されているか説明する。 情報や情報技術をよりよい生活や持続可能な社会の構築に活かそうとする。 	AI② A3① C2②
<ul style="list-style-type: none"> 観点を考えて情報を分類する。 情報と情報の関係を図やプログラムで表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の性質を意識して構造的に捉える。 情報の規則性、順序性、一般性を図やプログラムで表現する。 	BI
<ul style="list-style-type: none"> 課題解決の手続きについて順序・繰り返し・分岐などを組み合わせて表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題解決の手続きについてアクティビティ図等を用いてモデル化する。 	AI③
<ul style="list-style-type: none"> 試作やシミュレーションを通して問題解決の方向性や改善策を見いだす。 	<ul style="list-style-type: none"> 条件を切り分け、課題解決のためのアルゴリズムを考えて取り組む。 	CI②
<ul style="list-style-type: none"> データの変化を捉えて説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 表やグラフを用いてデータを統計的に処理する。 	BI
<ul style="list-style-type: none"> 相手の状況や感じ方を考えて、発信する情報に責任をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報発信による社会への影響や自分の責任について考えて行動する。 	C2②
<ul style="list-style-type: none"> 肖像権等について知り、個人の権利やプライバシーに配慮する。 契約行為の意味を知り、規約を確認して適切に行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 人格権や肖像権等個人の権利を尊重する。 情報の保護や契約に関する法律を知り、適切に行動する。 	A3② C2①
<ul style="list-style-type: none"> 健康面に配慮した情報機器との関わり方を考えて行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康面に配慮して、情報機器や情報技術を有効に活用する。 	C2①
<ul style="list-style-type: none"> 通信ネットワーク上のルールやマナーを踏まえ、行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 社会は互いにルール・法律を守ることによって成り立っていることを踏まえ、行動しようとする。 通信の機密を保つ情報セキュリティの仕組みについて理解する。 	A3② C2①

※参考 文部科学省：次世代の教育情報化推進事業「情報教育の推進等に関する調査研究」のIE-Schoolにおける指導計画（仙台版）情報活用能力育成 学習目標リスト